

マイサークル

白石ソフトテニススポーツ少年団

183

～一緒に参加しませんか～

- 練習日時／毎週土曜日 9:00～11:00
- 練習場所／益岡公園テニスコート



公立学校の週5日制の導入に先駆け、平成3年に白石ソフトテニススポーツ少年団は結成されました。

活動は週1回、子どもたちが安心して楽しめる、遊びとしてのスポーツ活動を行っています。

現在の団員は、市内の小学校を中心に6校21名で、市外から練習に参加している団員もいます。

指導者は、競技での勝敗を目的とする指導ではなく、子どもたちにソフトテニスの楽しさを知ってもらい、練習の中からのいろいろな学んでもらうことを課題としています。

スポーツに興味を抱いている小学生は大歓迎です。体験入団もできますので、ぜひ一度テニスコートに遊びに来てください。

☎大野 稔 ☎24-4565

市民文芸

応募方法
一人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292白石市大手町1-1 白石市総務課へ。はがき1枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。
Eメールでも応募できます。(koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

歌壇

岩崎 聰之介 選

ひと月余手塩にかけしハウス苗蔵^{やま}王晴るるけ
ふ植多終りたり 高子うこん
オニユリの球根を猿が来て喰ひし後も一年生
の芽一帯に出づ 斎藤タカ子
腹ばいて喉潤す岩清水やまの恵みにみたされ
ており 斎藤 典子
黄色なる花から春は始むとやきんばいたんぼ
水仙の花 佐藤 すみ
呆けぬやう嫁の買ひくれしぬり絵なるか眼鏡
をかけて丹念にぬる 石沢 敏子
笛たいこまつりの案に幼なき日稚児行列に出
でしを思う 岡崎 澄子
水ぬるむ田の面は光り輝きてダイナモの音高
らかに響く 阿部 英雄
夫の死を氣遣いくれし友もまた寡婦となりた
り春浅き日に 阿部はぎの
水温む春の小川に鍍洗い今日一日の作業終り
ぬ 川村 静恵
うららかな陽にさそわれて知道士押し上げて
いもが芽を出す 阿部みさ子
【評】一首目、「やま晴るるけふ」が、恵みの象徴として効果的。大切な農事を無事に終えることができた安堵の気もちを詠う。
二首目、語感を整えた下の句。オニユリのたくましさに見とれている。
三首目、山歩きによる爽快な気分が伝わってくる。

俳壇

遠藤 秋尾 選

吾子の髪庭で刈りをる百千鳥 山家 弘子
阿武隈の幾山髪や夏の色 制野 リエ
帰る児の手をとり送る子供の日 岩松 隆志
桜散る無人の駅の長停車 斎藤 典子
初蛙土の色して飛び出しぬ 山下 文
山里のたゆたふ煙り春の夕 遠藤 忠臣
田水張る勢い鳴ける蛙かな 福原 峯子

柳壇

米澤 礼子 選

【評】一句目、お母さんが男の子の髪をバリカンで刈っている様子が見える句。空は青く、いろいろな小鳥の声までも五七五に省略されて表現された。
二句目、山髪が濃い色と淡い色の部分に分かれ、これが夏に入った色と表現された。「幾山髪や」の中七が良い。
三句目、外孫のことであろうか、子供の日に帰ってゆく児の様子を一句にされた。
息詰まる程の視界にある若葉
肩触れて行き交ふ人や水芭蕉
呼ぶ声の妻にとどかぬ春炬燵
高子うこん
大庭 光子
水戸 光穂
【評】一句目、補聴器が宇宙の音を掻き集め高いのはだめと念押しする鯨
こんな世に一番ほしい仕事人
揚げ雲雀今は昔の麦畑 草野 清
ばらばらの歌も又良しデイハウス 水戸 光穂
新茶先づ夫婦茶わんで亡き夫と 四電 英夫
春うらら地獄のさたも春うらら 大庭 良子
蝶のように軽く飛ぶには年齢重く 阿部はぎの
ささなみ立たぬいざなみ活字だけ 阿部みさ子
古里の匂いあふれる無人駅 斎藤 典子
【評】一句目、補聴器を付けた。その性能の良さに驚く。宇宙の中の音、音、音、この中から必要な音だけを選び分ける。補聴器による新しい体験。人生何歳になっても発見があり楽しい。
二句目、今日の誕生日は回転ずし。約束は「行儀よく、高いのはだめ」と入り口で念を押す。子どもは親の声などわのそら、すしへまっしぐら。一家だんらんの楽しいひととき。
三句目、子どもたちへの惨劇など、背筋が寒くなるような昨今、こんな思いが頭をよぎった。昔の「必殺仕事人、闇のおしおき人」が現世にも欲しいと。

市内イベント掲示板 (7月1日～8月5日) (※=花火打ち上げ)

| 開催日 | 時間 | イベント名 | 場所 | 有・無料 | 問い合わせ先 | 備考 |
|-------------------|---------------|--|------------|----------------------------|------------------------------------|----------------|
| 5月23日(火)～7月10日(月) | 9:00～17:00 | 第48回全日本こけしコンクール入賞作品展 | 弥治郎こけし村 | 入村無料 | 弥治郎こけし村 ☎26-3993 | 15頁掲載 |
| 7月1日(土) | 13:30～ | EIGOで話そうin壽丸屋敷 part26 | 壽丸屋敷 | 参加費500円 ※申込必要 | ALT Ashiroishi (勤労青少年ホーム) ☎25-3720 | |
| 7月2日(日) | 8:30～ | 第46回白石市総合体育大会「総合開会式(ホワイトキューブ)」 | ホワイトキューブほか | 無料 | 社会教育課 ☎22-1343 | |
| 7月2日(日) | 10:00～15:00 | 碧水園茶会 7月23日も開催 | 碧水園 | お茶券400円 | 古典芸能伝承の館 ☎25-7949 | 16頁掲載 |
| 7月8日(土) | 14:00～ | 文化フォーラム「戦いすんで日は昏れず」～今こそ地方を語る～ | 碧水園 | 入場料500円 | 企画情報課 ☎22-1324 | |
| 7月11日(火) | 9:30～11:30 | 短期リサイクル教室(最終回)「ネクタイ・端切れで季節のミニタペストリーを作ろう」 | いきいきプラザ | 参加無料 ※材料持参・申込必要(定員20名) | いきいきプラザ ☎22-1635 | |
| 7月14日(金) | 8:30～17:00 | 文化財巡り ※秋ごろも開催予定 | 県内外 | 有料(3,500円程度) 詳しくお問い合わせください | 社会教育課 ☎22-1343 | |
| 7月15日(土) | 10:00～11:30 | 定期リサイクル教室「ペットボトルで虫かごを作ろう」 | いきいきプラザ | 参加無料 ※材料持参・申込必要 | いきいきプラザ ☎22-1635 | 15頁掲載 |
| 7月22日(土) | 8:30～12:00 | いきいきプラザフリーマーケット | いきいきプラザ | 入場無料 ※出店希望者連絡必要 | いきいきプラザ ☎22-1635 | 15頁掲載 |
| 7月22日(土) | 10:00～15:30 | さわやかフェスティバル～体験しよう!健康づくり～ | ホワイトキューブ | 無料 | 健康推進課 ☎22-1362 | 26・27頁掲載 |
| 7月22日(土) | 10:00～15:30 | おもちゃの病院 | ホワイトキューブ | 部品代 実費負担あり | いきいきプラザ ☎22-1635 | 15・26頁掲載 |
| 7月23日(日) | 9:00～(8:30集合) | 第46回白石市総合体育大会「バドミントン競技(ダブルス)」 | スポーツセンター | 参加料(1パート)1,000円 | 白石市バドミントン協会 日下 ☎25-0262 | 申込締め切り7月15日(土) |
| 8月2日(水) | 10:30～11:30 | 第14回白石市生涯学習フェスティバル事業「あきらちゃん・リカちゃん子育てふれあいコンサート」 対象:未就学児と保護者 | 中央公民館 | 参加無料 定員300名(整理券を配布) | 生涯学習課 ☎22-1327 | 28頁掲載 |

国際コーナー International Corner

「メヒコ (メキシコ旅行)」

5月にメキシコ旅行をしてきました。以前からマヤやアステカの文明に興味があり、中米方面は行ったことがなかったので、リュックを担いで、アドベンチャーを楽しんできました!

メキシコで一番印象に残ったのはグアテマラとの国境近くにある「ラカンドン・ジャングル」でした。ラカンドン・ジャングルでは、マヤ族の子孫の村に泊りました。ボートで行き、ほかの外国人はだれもいないような秘境に行きました。マヤ族の洋服は白色のケープ、女性は長い髪、そしてまっすぐなまゆ毛。夕食は簡単なトルティーヤとポテト。庭で走り回っている鶏をその夜、特別に「ごちそう」されました。シャワーがないので、夜はみんなのまねをして、川で体を洗いました。テレビ、電話、携帯、インターネット、それにラジオもないシンプルな生活でしたが、みんな本当に幸せそうでした。

メキシコは日本と全く違う社会です。電車やバスはいつも遅れて来ます。一度友達とアステカのピラミッドを見た後、雨の中でバスを待っていました。2時間待ってもバスが来ません。ようやく案内の人が来て、「今日は雨が降っているので多分バスは来ないよ。」と言われました。ほかにビックリしたのはメキシコの運転の仕方です。バスやタクシーのドライバーは信じられないぐらいスピードを出します。それに騒々しく、平気な顔でピービーと、いつもクラクションを鳴らします。ある日、自動車がバスに「バーン」とぶつかりました。でも止まらないでそのまま自動車は運転を続けていきました。よく事故がありますが、弁償できない人た

ちが多く、あきらめるしかないそうです。メキシコシティの人口は1,800万人。山に囲まれた海拔およそ2,240mにある盆地の町で、空気がとても汚染されています。メキシコは犯罪のレベルが昔から高く、危険な国だといわれています。でもリサが行った時、シティのどの街角にも5人ぐらい警官がいて、監視カメラもあり、10年前より安全になってきたようで、結構安全に感じました。ただ、現地の人に聞くと、スピード違反などで捕まっても、警官に10ドルあげれば、それで済むそうです。メキシコに行く前、危ないイメージの国だと思いき、心配でいっぱいでしたが、短期間滞在して、この国は本当に素晴らしいと分かりました。メキシコは本当に誇り高い国で、歴史や文化、食べ物にとってもプライドを持っているからです。多くのメキシコ人の生活はとてもシンプルです。でも、人々の情熱をいろいろなときに見ることが出来ます。小さな町に行くと、若いカップルが道の角で幸せそうに相手を抱きながら、目を見て手をつないでいたり、バスの中や歩いているときには、よくスペイン語で話し掛けられました。私は「ノー・エスパンニョン」(スペイン語は話せません)と何回言っても、ニコニコのメキシコ人は熱心にしゃべり、何とか話ができました。

リサは旅行中大好きな日本食を食べられませんでした。でも最後の日にメキシコで日本食のレストランを見つけて大喜び。でも、ビックリ! のり巻きの中になんとサルサとパスタが入っていました!(^o^)